

取扱説明書

このたびはDXアンテナ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

DXアンテナの製品を正しく理解し、ご使用いただくために、
ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。



DIGITAL

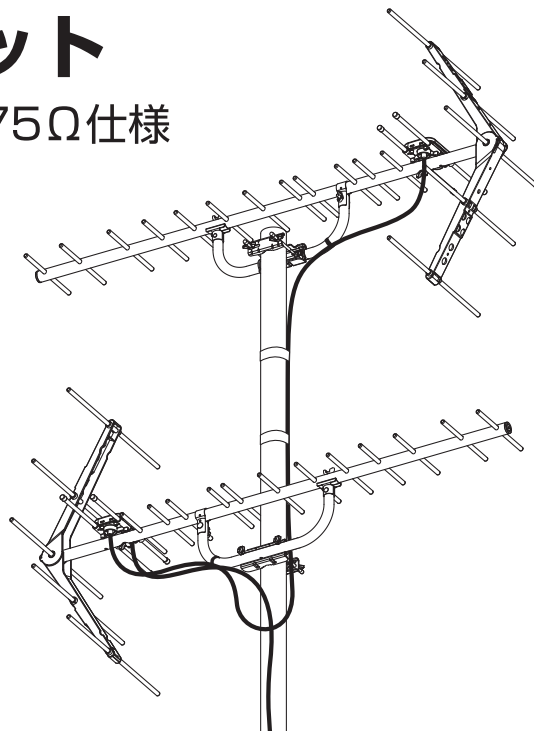
UHF14素子アンテナセット

京阪神地区用 UHF混合回路内蔵、出力75Ω仕様

470~542MHz (ch.13~24)、
524~710MHz (ch.22~52) 対応

UA14K

- 内蔵の混合器により、大阪生駒局からの電波と神戸局または京都局からの電波を1本の同軸ケーブルで容易に伝送できるUHFアンテナセットです。
- 土壌汚染・大気汚染など環境に影響を与える物質や、人体に悪影響を及ぼす物質を使用しない事など、厳しい自社基準をクリアした製品です。



安全上のご注意



△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は警告または注意）が描かれています。



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は接触禁止）が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は注意して行なってください）が描かれています。



警告

この内容が無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- アンテナ工事およびテレビ受信関連工事には技術と経験が必要です。お買い上げの販売店もしくは工事店にご相談ください。



- この製品に接続する同軸ケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり、（熱器具に近づけたり）引っ張ったりしないでください。火災・感電の原因となります。同軸ケーブルなどが傷んだときは（心線の露出、断線など）お買い上げの販売店もしくは工事店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電などの原因となります。



- 次のような場所には設置しないでください。
 - ・ 送配電線、ネオンサイン、電車の架線や電話線などの近く
アンテナが倒れた場合、感電、断線の原因となります。
 - ・ 人や車両の通行の妨げになる場所
人がぶつかったり、車両が接触してけがや破損の原因となります。
 - ・ 地盤の弱い場所、強度の弱い場所、不安定な場所、ぐらついたり振動する場所や傾いた場所
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
 - ・ 煙突の付近や高温になる場所
火災の原因となります。



警告

この内容が無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 分解・調整・修理はしない
 - ・ 防水不良による故障や感電の原因となりますので、アンテナの給電部と混合ターミナルのカバーは開けないでください。
 - ・ 給電部、混合ターミナルの内部部品は調整済みです。ケース内部には触れないでください。故障や感電、けがの原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店もしくは工事店にご依頼ください。
- 設置やお手入れ、点検をする際には、次のことにご注意ください。
 - ・ 高所などでは足場と安全を確保し、作業時は手袋をするなど安全対策をしてから行なってください。
 - ・ 落ちたり、すべったりしてけがの原因となります。
 - ・ 組み立てや取り付けのネジやボルトは、締め付け力(トルク)に指定がある場合はその力(トルク)で締め付け、しっかりと固定してください。
 - ・ 落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
 - ・ 風の強い日、雨、雪、霧などの天候が悪い日や暗い所では、危険ですから設置工事やお手入れ、点検をしないでください。
 - ・ 落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。
 - ・ アンテナの部品や工具類を高い所から落とさないでください。
 - ・ けがの原因となります。アンテナ部品や工具類をひもで結ぶなど落下防止に留意して作業してください。



- 雷が鳴り出したら、アンテナやケーブルには触れないでください。
- ・ 感電の原因となります。



注意

この内容が無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

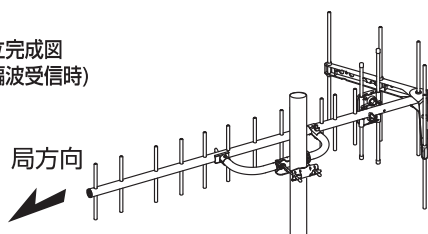
- 台風の後や積雪の後などは、アンテナや取付装置に緩みや異常が生じることがあります。そのままですと破損したりして、けがや故障の原因となることがあります。点検はお買い上げの販売店または工事店にご依頼ください。
- アンテナや取付装置などに洗濯物や他の物品を掛けたりしないでください。
- ・ 倒れたり、破損したりして、けがの原因となることがあります。
- マンションやアパートなどによっては、取り付けに規制のあるところがあります。管理組合、管理事務所、自治会などに必ずご確認ください。



お取扱いの前に

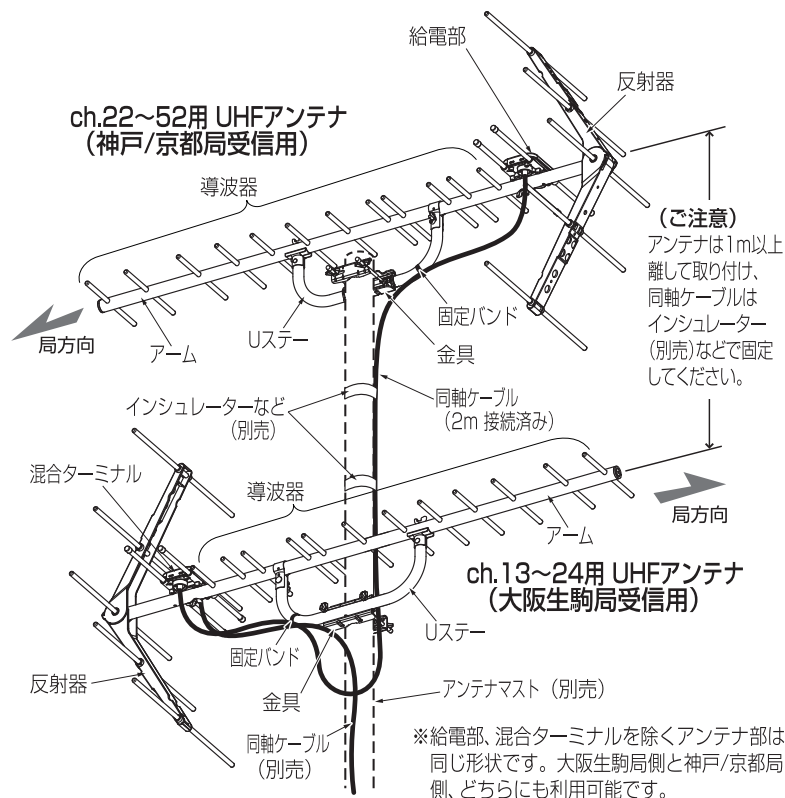
- 強風の時や、雨や雪など天候の悪いときは危険ですから、取付作業は行わないでください。
 - アンテナを落としたり、ぶつけたり、パイプを曲げるなど無理な力を加えることのないよう注意してください。
 - 屋根などに取り付ける場合、瓦やスレートなど設置場所の強度に注意し、また長期にわたり台風などの強風に耐えるように強固に固定し、落下、転倒しないよう安全性と信頼性を十分に考慮してください。
 - アンテナ本体やアンテナマスト、ステー（支線）などが、電灯線や電話線に近づかないよう、十分離して取り付けてください。
 - 地上デジタル放送を受信するためには、一定以上の受信レベルが必要です。電波の弱い場所や周囲に電波を遮ったり、反射するような障害物のある場所など受信レベルが低い場所では、地上デジタル放送がまったく受信できないかまたは時々ブロックノイズがでるなど不安定な受信状態になることがあります。
 - ch.22～52用 UHFアンテナ（神戸/京都局受信用）は、垂直偏波用としても使用できます。
- ※垂直偏波で使用する場合は、次ページの「アンテナ組立方法」の②を参照してください。

組立完成図
(垂直偏波受信時)



組立完成図と各部の名称

- 下図は水平偏波受信時の組立完成図です。



付属品



防水キャップ … 1個



F-5接栓(リング付) … 1個

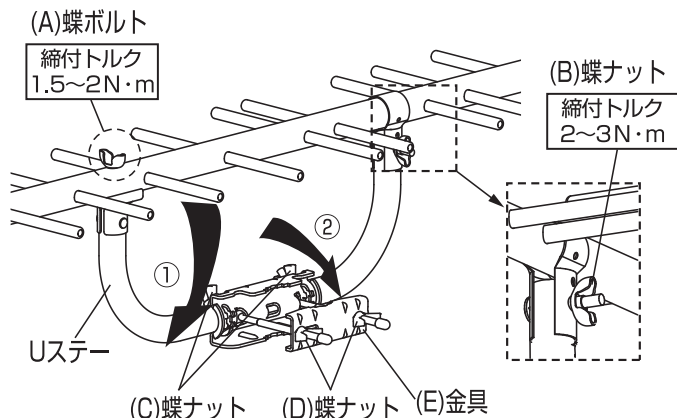


固定バンド … 2本

アンテナの組立方法

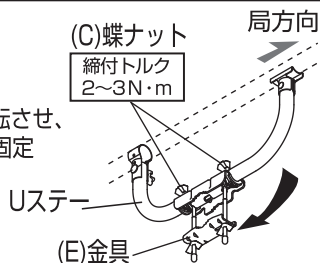
<Uステーの組み立て>(各アンテナ共通)

- ① Uステーを矢印の方向へ回転し、(A)蝶ボルト、(B)蝶ナットの順番でしっかりと締め付けてください。
- ② (D)蝶ナットを緩め、(E)金具を約90度回転させてください。



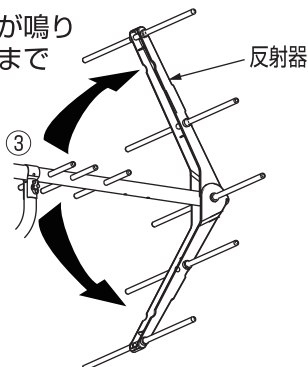
垂直偏波受信時

(C)蝶ナットをゆるめ、
(E)金具を右図のように回転させ、
(C)蝶ナットを締めつけて固定
してください。



<反射器の組み立て>(各アンテナ共通)

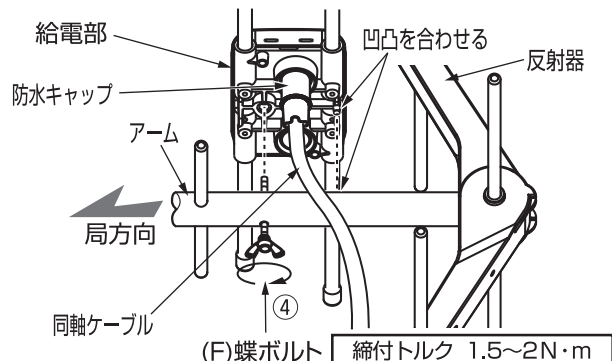
- ③ 反射器がパチッと音が鳴り
確実にロックされるまで
開いてください。



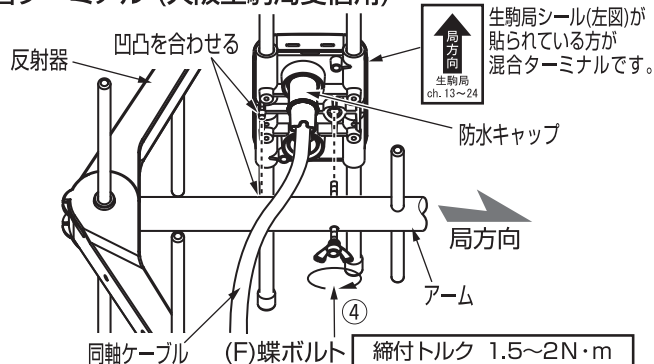
<給電部、混合ターミナルの組み立て>

- ④ 給電部と混合ターミナルはそれぞれアームの凹凸に
合わせて(F)蝶ボルトでしっかりと締め付けてください。
＜ご注意＞ 組み立ての際は、給電部と混合ターミナルに接続されている
同軸ケーブルや防水キャップをはずさないでください。

給電部 (神戸/京都局受信用)



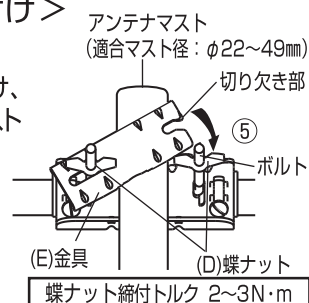
混合ターミナル (大阪生駒局受信用)



<アンテナマストへの取り付け> (各アンテナ共通)

- ⑤ (E)金具の切り欠き部をボルトに掛け、
(D)蝶ナットを軽く締めアンテナマスト
へ仮固定してください。

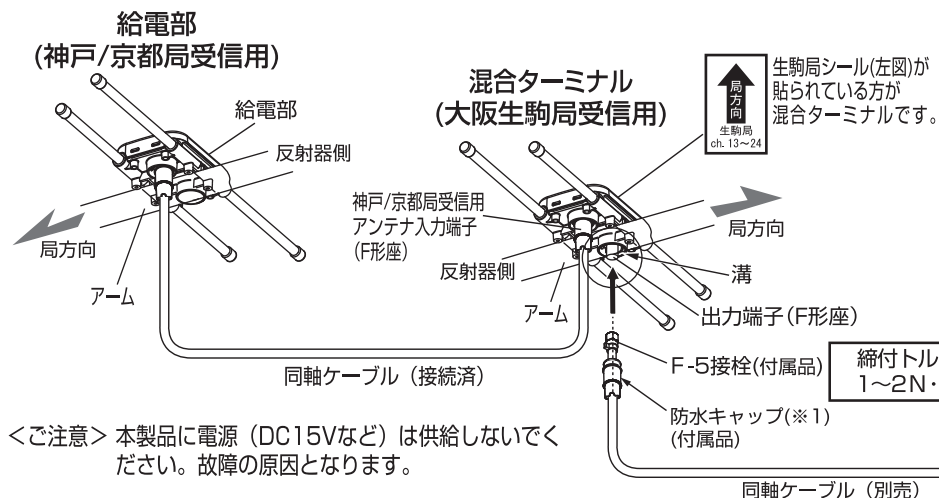
アンテナの高さと方向を調整後
(D)蝶ナットをしっかりと締め付け
てください。



同軸ケーブルの接続方法

下図の通り、混合ターミナル(大阪生駒局受信用)の出力端子に、テレビ側の同軸ケーブルを接続してください。

＜ご注意＞ 同軸ケーブルのF-5接栓接続は、次ページの「F-5接栓(付属品)への同軸ケーブル接続方法」を参考に行なってください。



テープを巻かない！

防水キャップや給電部、
同軸ケーブルにはビニル
テープを巻かないでくだ
さい。雨水がたまって故
障の原因となります。

(※1) 必ず防水キャップ(付属品)を取り付けてくだ
さい。取り付けの際は、防水キャップを溝の
奥まで確実に差し込んでください。

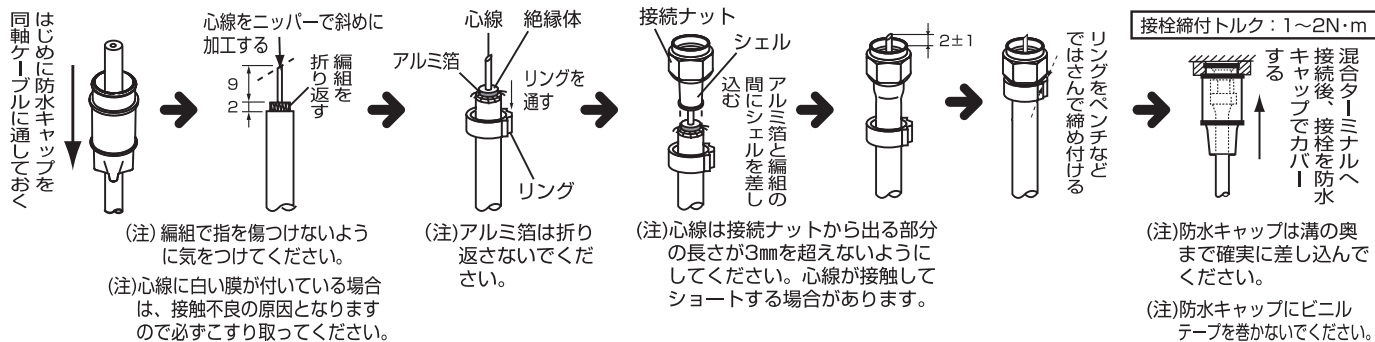
＜ご注意＞ 本製品に電源(DC15Vなど)は供給しないでく
ださい。故障の原因となります。

同軸ケーブル(別売)



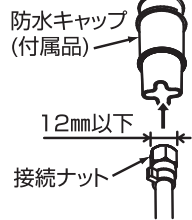
F-5接栓(付属品)への同軸ケーブル接続方法 (S-5C-FBケーブルの場合)

(単位: mm)



< ご注意 >

- 防水キャップは同軸ケーブルを加工する前に通しておき、取付後は容易に抜けないことを確認してください。
- 電波を効率よく伝送するため、低損失の同軸ケーブル (S-5C-FBなど) のご使用をおすすめします。
- 同軸ケーブルの先端加工をする場合、心線、編組に傷をつけますと断線の原因になりますからご注意ください。また心線と編組は絶対に接触しないようにご注意ください。
- 接栓を取り付けた同軸ケーブルの心線が曲がっていないかよく確かめ、また心線を曲げないように接続してください。
- 混合ターミナルへ接続するときは、指定の締め付けトルクにしたがって、端子から接栓がはずれないようにしっかり締め付けてください。
- ※ 他種類のケーブルを使用する場合は、使用するケーブルに適した接栓をご使用ください。

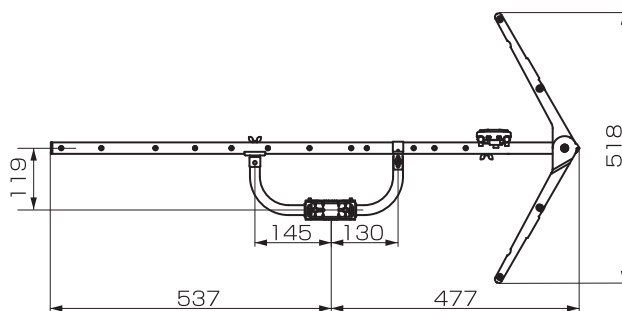
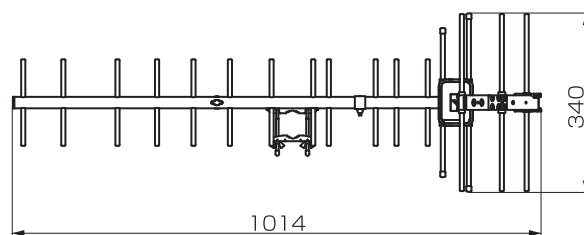


- 付属の防水キャップは、加工後の接栓であっても、接続ナットの対辺が12mm以下であれば取り付けることができます。
- ※ 接栓の加工後に防水キャップを通す際は、心線で手を突くなどしてけがをしないようご注意ください。(特に冬季などの低温時は防水キャップが硬くなり、通しにくい場合がございます)

使用上のご注意

- アンテナは電波到来方向の障害物をさけるように、できるだけ高い位置に設置してください。(アンテナの設置位置を高くすると受信レベルが良くなる場合があります。)
- アンテナを設置するとき、ネジ類はスパナなど工具を用いて、指定の締め付けトルクでしっかりと締め付けてください。
- アンテナはいつも正しい方向に向いているようにご注意ください。
- アンテナマストは、ステーワイヤーを用いて3~4方向からしっかり張ってください。ステーワイヤーの固定にはなるべく「支線止め」などをお使いください。

外形寸法図 (各アンテナ共通)



(単位: mm)

規格特性

品名	UHF14素子アンテナセット(京阪神地区用)	
型番	UA14K	
受信チャンネル	ch.13~24用 (大阪生駒局受信用)	ch.22~52用 (神戸/京都局受信用)
素子数	14	
受信周波数(MHz)	470~542	524~710
偏波面	水平	水平/垂直
入出カインピーダンス(Ω)	75(F形)	
動作利得(dB)	1~4.5 (注1)	1~8 (注1)
出力VSWR	3以下 (注1)	
前後比(dB)	15~25 (注2)	
半値幅(度)	45~60 (注2)	30~55 (注2)
耐風速(m/s)	50 (注3)	
適合マスト径(mm)	φ22~49	
寸法(H)×(W)×(L)(mm)	518×340×1014	518×340×1014
質量(kg)	0.85 (注4)	0.85 (注4)

(注1) ch.13~24用アンテナ出力の混合損失を含んだ値です。

(注2) アンテナ単体の性能です。(注3) 耐風速は破壊風速です。(注4) ケーブルを除く。規格は改良により、予告なく変更させていただくことがありますのでご了承ください。

※この製品を処分するときは、地方自治体のルールに従って処理してください。

カスタマーセンター

土・日・祝日もご利用ください!



0570-033-083

■ 受付時間 9:30~17:00 (夏季・年末年始休暇は除く)

■ 一部のIP電話で上記番号がご利用にならない場合: 050-3818-9016

※ 全国一律料金でご利用いただけます。

※ 携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

※ ナビダイヤルは各社音声通話定額サービスの対象外となっております。

(1908)

DXアンテナ株式会社

ホームページアドレス

<https://www.dxantenna.co.jp/>

製品に関する
お困りごとを解決!

DXサポ!
DXアンテナ サポートポータル

スマートフォンで
各種設定方法が
わかる➡



ホームページでも初期設定や、各種端末の詳しい手順を確認できます。
QRコードからアクセスしてください。

[1002]